

札幌市立大学デザイン学部教員募集要項

札幌市立大学の専任教員について、以下のとおり募集します。

本学の求める教員像

「人間重視を根幹とした人材の育成」と「地域社会への積極的な貢献」という本学の理念を実現するため、教育者、研究者として自己の崇高な使命と役割を自覚しながら、深く専門の学芸を教授研究し、その職責の遂行に努める方。

1 学部・学科

札幌市立大学（札幌市 南区 芸術の森 1 丁目）

デザイン学部 デザイン学科（人間空間デザインコース）

（※2026 年度より「都市・社会デザインコース」に名称変更予定）

2 就業場所

（雇入れ直後） 札幌市立大学 芸術の森キャンパス・桑園キャンパス

（変更の範囲） 変更なし

主な就業場所は、大学本部・デザイン学部がある「芸術の森キャンパス」になる。

3 募集内容

(1) 分野

建築学（建築構造）

(2) 職位

教授、准教授または助教

(3) 募集人員

1 名

(4) 業務内容

（雇入れ直後）

- ・ 学部（専攻科を含む）及び大学院の授業並びにこれに付帯する事項
- ・ 学内外研究活動
- ・ 学内運営活動
- ・ 社会貢献活動
- ・ その他理事長が指示する職務

(変更の範囲)

変更なし

(5) 担当予定授業科目

ア 学部

一般構造、構造力学Ⅰ・Ⅱ、

【スタートアップ演習、学部連携基礎論、学部連携演習、
デザイン総合実習Ⅰ～Ⅳ、卒業研究Ⅰ・Ⅱ】 他

イ 研究科（博士前期課程）

デザイン特論、建築構造デザイン特論、

【連携プロジェクト演習、地域プロジェクト演習、デザイン特別演習*、
特別研究*】 他

※ 授業科目の内容については、本学ウェブサイトを参照ください。

※ 担当授業科目は、採用後、学内調整により変更することがあります。

※ 担当予定授業科目は、年度毎に適数を担当していただきます。

※ 研究指導教員以外で採用になった場合は、*を附した科目は担当できません。

4 応募資格

大学設置基準第13条から第17条の教員の資格を基本とし、次の条件とします。

(1) 学位等

博士の学位を有していること、または一級建築士の資格（5年以上の構造設計の実務経験）を有していること。

教授職の場合は、業績として社会や学会等から高く評価された著書、特許、意匠登録等を有していることが望ましい。

(2) 専門分野

建築構造に関わる専門を有する方（建築学に関する知識・技術を活用することによって、生活や社会における課題の解決を目指す教育・研究の業務に従事いただける方、特に本学の他の専門分野（情報デザイン、看護ほか）と連携し、建築学の視点を加えるような教育・研究に積極的に取り組む意欲を持つ方）。

(3) 研究業績・教育実績

教授職の場合は、本学デザイン研究科博士後期課程において研究指導教員または研究指導補助教員を担当可能な研究業績・教育実績を有すること。

准教授職の場合は、本学デザイン研究科博士前期課程において研究指導教員または研究指導補助教員を担当可能な研究業績・教育実績を有すること。

助教職の場合は、本学デザイン研究科博士前期課程において研究指導補助教員を担当可能または科目担当が可能な研究業績・教育実績を有すること。

(4) 住居地等

原則として、採用決定後は札幌市内又はその近郊に居住し、通勤が可能なこと。

(5) その他

以下のいずれにも該当しないこと。

ア 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの方。

5 採用時期

2026 年 4 月 1 日（予定）

※ 着任時期については相談に応じます。

6 応募方法

(1) 応募書類（提出されたものは返却しません。）

ア 教員公募応募書（様式 1）

イ 個人調書（様式 2）

ウ 教育研究業績書（様式 3）

エ 主要論文別刷り（主要なもの 5 編以内、コピー可）

※論文は応募者が筆頭であること。

※作品又は設計（全国的、世界的な公募展にて受賞したもの）は、論文と同様に取り扱う。作品の詳細と受賞したことが判別できる資料を添付すること。なお、複数人で制作した作品の場合は応募者が主たる担当者であり、その担当した内容を明記すること。

※上記主要論文、受賞作品等について、教育研究業績書に○を付すこと。

オ 教育研究に関する抱負、自己 P R など（様式不問 A4 で 1 枚程度）

カ 所属長等 1 名の推薦書または照会可能者 2 名の氏名・所属・連絡先（様式不問）

※ 様式 1・2・3 及びその記載要領は、本学ウェブサイトからダウンロードしてください。

(2) 提出先

札幌市立大学総務課へ一括郵送（簡易書留で「デザイン学部教員公募書類在中」と朱書き）すること。

(3) 提出期限

2025 年 10 月 22 日（水） 必着

7 選考方法

書類審査及び面接による。

8 選考スケジュール

(1) 面接

書類審査選考者を対象として、面接を 2025 年 11 月下旬に行う予定です。

なお、面接に係る交通費や宿泊費等の経費は応募者の負担となります。

(2) 選考結果のお知らせ

2025 年 12 月中旬を予定しています。（採用内定）

9 身分、給与等

公立大学法人による運営のため、札幌市立大学の教員は、非公務員となります。

(1) 任期制

職 位	任期年数	再任方法	再任後の 任期年数	再任回数
教 授	5 年 (助教及び 助手につい ては、各々 の期間を通 算するもの とする。)	総合的教員 評価等によ る。	5 年	制限なし
准教授				
講 師				
助教及び助手				

※任期が通算 10 年を超えて更新された場合、労働者の申し込みにより無期労働契約に転換することができます。

(2) 定年制

定年年齢は 65 歳です。

(3) 勤務形態

裁量労働制：始業（8 時 45 分）、終業（17 時 15 分）、休憩時間 45 分（12 時 15 分～13 時 00 分）を基本とし、労働者の決定に委ねます。1 日あたり 7 時間 45 分勤務したものとみなします。

休日：毎週日曜日及び土曜日、その他（国民の祝日、12 月 29 日から翌年 1 月 3 日までの日）

(4) 給与

給与は、職務と経歴に応じて本学規程に基づき決定します。

(5) 試用期間

採用された日から6ヵ月間は、試用期間となります。また、試用期間内に本採用とすることの適否を判断することができない場合には、当該試用期間を延長する場合があります。

(6) 加入保険

健康保険（全国健康保険協会）、厚生年金（地方職員共済組合団体共済部）、地方公務員災害補償基金、雇用保険

(7) 受動喫煙防止対策

敷地内禁煙

10 その他

今回の公募によって採用される方は、本学規程に基づいて法人と雇用契約を締結していただくことになります。

応募に係る問い合わせ先

〒005-0864

札幌市南区芸術の森1丁目

公立大学法人札幌市立大学 総務課人事担当

電話：011-592-2300 E-mail：jinji@scu.ac.jp

札幌市立大学ウェブサイト <https://www.scu.ac.jp/>

※ 返答が必要な問い合わせは、メールにて連絡ください。回答に数日かかる場合がありますのでその際にご容赦ください。数日経っても返答がない場合は、電話にて確認ください。